



荒尾市民楽団864！ 団長

## 宮川美香さん

みやがわ・みか 1966 (昭和41) 年生まれ。上小路在住。  
趣味は宝塚歌劇の観劇と葉加瀬太郎のコンサートに行くこと。「いつも笑顔でいること」がモットー

「864！」と書いてあるTシャツを着て、指揮棒を振る後ろ姿が印象的な宮川美香さん。荒尾市民楽団864！の団長です。「現在団員は38人で、市内各地の施設やイベントなどで演奏しています」

「宮川さんと音楽との出会いは幼少時代に通ったピアノ教室ですが、「練習が厳しくてピアノが大嫌いでした」と当時を振り返ります。子どももピアノ教室に通わせられた時、「笑顔で練習している光景を見て、音楽って楽しいものなんだ」と改めて気付かされた宮川さんは再度ピアノを習い始め、講師の資格を取得します。

1998 (平成10) 年からは講師としての活動を始め、音楽仲間とコンサート活動も精力的に行うようになった宮川さん。「真剣に取り組むにつれ、荒尾の人に身近に音楽を楽しんでもらえる機会を提供できればという思いが募りましたし、玉名や大牟田では市民楽団が活躍しているのを知っていて、荒尾にも作りたいと考えるようになりました」

宮川さんと音楽仲間はずぐに市民楽団結成へ向け動き出します。「手続きなど大変でしたが、荒尾に市民楽団ができるという期待感が大きかった。864！という楽団名には、荒尾だけの郵便番号864と、みんなでやろうよ！が係について、荒尾にしかない楽団にしたいとの思いを込めました」

2012 (平成24) 年4月に荒尾市政施行70周年記念式典でデビューを飾ると、市内各地の施設やイベントで演奏し、活躍の場を広げていきます。「生の音に触れてもらうことで、音楽が楽しいものだし気持ちいいものなんだということを知って欲しい。音楽とは、日々の生活に寄り添い、潤いを与えてくれるものなんです」

来年1月には設立5周年記念コンサートを行う864！。「5年間の歩みの集大成。荒尾太鼓さんや市内の小中学校有志の皆さんとの共演もあり、見どころ満載です。笑顔も満開のステージにしたいですね」と話す宮川さんには笑顔の花が咲いていました。



1\_ 荒災祭のパレード応援演奏。パレード前、ドキドキしながらも笑顔の団員たち 2\_ 宮川さんが所属するオカリナ (フルート) & ピアノグループ「e-miyabissimo」のコンサート。宮川さんはピアノを担当しています 3\_ 来年1月に文化センターで行う定期演奏会での荒尾太鼓さんとの共演のため、合同練習をしました。右端が宮川さん

